

## 2019年台風19号（令和元年東日本台風）等災害調査団報告会開催のお知らせ

★本報告会は、2021年1月7日に首都圏に発出された新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言を受け、オンライン開催に変更となりました。

### 2019年台風19号（令和元年東日本台風）等災害調査団報告会 「頻発する自然災害を知り、命を守る」

2019年10月に発生した2019年台風19号（令和元年東日本台風）等を対象に、学会調査団（団長：向山 栄）を組織し、多くの団員とその協力者によって調査を行いました。その成果は、報告書として出版いたしました。

このたび、地元住民や関係者の方々に向けて、災害の要因などを理解し、今後の防災に役立てていただくよう、調査で得られた成果の報告会を開催いたします。興味のある方は是非ご参加ください。

開催日時：令和3年1月23日（土曜日）13時～17時

開催方法：本報告会は、WEB会議サービスZoomを用いてオンラインで開催します。

参加登録者に後日お知らせするZoomミーティングにアクセスしてください。

対 象：会員および非会員（ただし事前申し込み者のみ参加可。 募集人数200名まで。）

参加費：無料

配布資料：講演資料の縮刷版は参加登録者にお知らせする応用地質学会HPのサイトからダウンロードできます。詳細な内容は、調査団報告書（3,000円：税込み）をご購入の上、ご参照ください。

C P D：3.5H

プログラム：

12:30 開場・受付開始

13:00 開会・総合司会：小俣雅志

13:00～13:05 長田昌彦会長挨拶

13:05～13:25 災害概要 「下村博之」(20分)

13:25～13:45 斜面災害の総括 「稲垣秀輝」(20分)

13:45～14:05 埼玉県西部で発生した斜面崩壊の特徴 「古木宏和」(20分)

14:05～14:25 宇都宮市・鹿沼市で発生した崩壊および土石流の特徴「佐藤昌人」(20分)

休憩 15分

14:40～15:00 洪水災害の総括 「中曾根茂樹」(20分)

15:00～15:20 荒川流域（都幾川・越辺川）の氾濫被害と特性 「小林 浩」(20分)

15:20～15:40 利根川流域（渡良瀬川支流）の氾濫被害と特性 「高津茂樹」(20分)

15:40～16:00 ハザードマップ作成の経緯と現状の課題 「向山 栄」(20分)

休憩 15分

16:15～16:45 パネルディスカッション（30分）座長：稲垣秀輝、パネリスト：発表者等

16:45～16:50 調査団長挨拶

17:00 オンラインアンケート回収・閉会

報告会の先行予約の申し込み、並びに報告書の購入申し込みは、下記の学会事務局：熊谷宛てにお願いします。参加申し込みいただいた方には、1月20日までにオンライン参加方法をお知らせします。

申し込み方法：E-mailによる

申し込み件名：2019 災害調査団報告会参加申し込み

申し込み宛先： 一般社団法人日本応用地質学会 事務局 熊谷 悌二郎

E-mail office@jseg.or.jp

申し込み期限：1月20日までに申し込みください。

問い合わせ：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-14 お茶の水桜井ビル7F

一般社団法人日本応用地質学会事務局 TEL：03-3259-8232